

大阪柔整保険部だより

OSAKA JUDO THERAPIST ASSOCIATION
OSAKA JUDO THERAPIST COOPERATIVE



ダイジェスト版

*交通事故の保険請求「一括請求」

請求と支払いについてよく耳にする損害保険会社とのトラブル。まずは「一括請求」の意味、既にご存知の柔整師の先生には耳にタコでしょうが、いまだに結構多い勘違い。「一括請求」とは自賠責保険（強制保険）と任意保険（任加入保険）を別々に請求するところ、損保会社が、便宜上まとめて請求を受けるといふ損保独自の事務手続き上の運用語です。損保担当者が頻繁に使用する言葉ですが、我々の施術請求額について何ヶ月かまとめてあるいは治療終了後に一括して請求してくださいということではありません。やはり、毎月請求することが慣用でしょう。強制保険（治療費限定120万円まで）と任意保険（無制限有り）を別々に請求するケースとしては、柔道整復師が、自賠責保険を行った場合ほとんどが医療機関に先行受診をしていますから、厳密に言えば柔道整復師の自賠責保険施術料金と医療機関での診療報酬の合計額が120万円を超える場合に任意保険を請求することとなり、そうなること強制保険はA社に加入、任意保険はB社に加入などの場合、事務手続きが煩雑となりそうですので、全て任意保険加入のB社で一括して請求を取り扱いましょ。となるわけ。近年、保険部より損保会社に対して独自の運用後（一括請求）を使用しないように申し出ているが、長年の業界用語はなじみがあり改善は難しいとの事ですが、一部大手損保会社が協力を約してくれています。今後も改善に向け努力してまいりますので会員の皆様には充分ご理解下さい。

「損保担当者が我々に望むもの」

- ① 治療費の算定額の基準は何か
- ② 治療施術部位の確定（何部位か）
- ③ 治療施術の早期効果
- ④ 治療期間の目安



支給申請書(レセプト)・自賠責・労災に関する
ご質問、お問い合わせは保険部ホットラインまで

FAX(06) - 6459 - 0324

*** 社会保障・税財政一体改革へ向け**

議論経済財政諮問会議

政府が 10 月 17 日に開催した経済財政諮問会議で社会保障・税財政一体改革の道筋について議論が行われた。有識者議員が提出した資料では、税制調査会、社会保障国民会議とも連携して、社会保障制度の持続可能性を確保するために、「暮らしの安心の根源である皆年金・皆保険制度の堅持」と「中福祉の社会保障制度を維持していくための安定財源の確保」を実現するための道筋を、「中長期社会保障・税財政一体改革プログラム」として年内に示す必要があるとの基本的考え方を示している。また、今後議論すべき主な論点として (1) 目指すべき福祉と負担のあり方水準 (2) 社会保障給付の性格に見合う安定財源のあり方 (3) 社会保障部門、非社会保障部門の財政運営の進め方 (4) 社会保障部門の「範囲」一を掲げている。その他、社会保障給付費・非社会保障給付費 (対 GDP 比) の国際比較、一人当たりでみた社会保障の給付と負担のイメージなどの資料が提出された。

*** 後期高齢者医療制度、健保組合の**

負担は対前年度比 1800 億円増

厚生労働省は 10 月 14 日に、衆議院議員から提出のあった、後期高齢者医療制度の見直しや保険料の徴収に関する質問に対して、答弁書を発表した。「後期高齢者医療制度を導入した場合、導入しなかった場合において、前期高齢者負担金も含めて、健康保険組合の負担は、どちらが多いか。また、それはいくら多いのか」といった質問には、「厚生労働省の試算によると、後期高齢者医療制度の導入などの制度改正により、平成 20 年度における健康保険組合の負担は、前年度に対して約 1800 億円の増加になる」と答えている。

その他、高齢者医療を支える費用負担について

は、全世代の納得と共感が得られる枠組みについても検討する必要があるとしている。

*** 保険者変更通知**

【保険者名称変更】

変更日 H20 年 10 月 1 日

変更前		変更内容
田辺製薬健康保険組合 06270953		合併
三菱ウェルファーマ健康保険組合 06273676		
変更後の保険者名・保険者番号		
保険者名	田辺三菱製薬健康保険組合	
保険者番号	06270953	

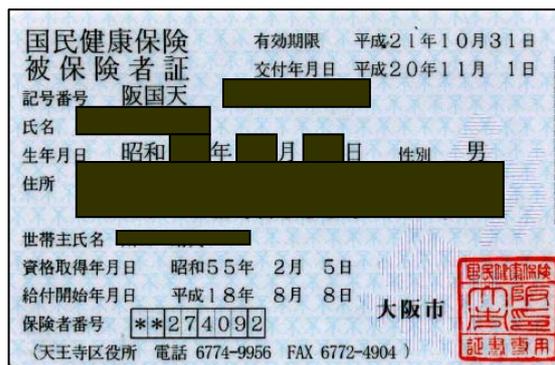
変更日 H20 年 10 月 1 日

変更前	
中部ガスグループ健康保険組合	
変更後の保険者名称	
保険者名	サーラグループ健康保険組合 06232052

*** 被保険者証カード化について**

変更日平成 20 年 11 月 1 日

*** 大阪市被保険者証見本**



*** 大東市被保険者証見本**

